

ひかりの森合宿入院 の ご案内

兵庫県立
ひょうごこころの医療センター

合宿入院参加者の声

同世代の人との交流が
できるようになった。
自信がついて登校練習が
できるようになった。
中学2年 男児



生活リズムが整った。
暇じゃなくなった。
中学2年 女児



仲間と一緒に遊んだり学んだりできた
のは楽しかったけど、悩みごとを相談
したり困ったことを一緒に解決できた
のが一番嬉しかった。
中学3年 男児



兵庫県立ひょうごこころの 医療センター

〒651-1242 神戸市北区山田町上谷上字登り尾3
TEL : 078-581-1013



病院HP

アクセス



電車をご利用の場合
「谷上駅」下車徒歩8分

谷上駅と当院の間で
患者送迎バスを運行
しています。



バス時刻表

合宿入院のご相談は
こちらから



まずはお電話で
お問い合わせください
外来受診日を調整します
「合宿入院希望」と
お伝えください
<地域医療連携部>
078-940-5510

診察
病棟見学
本人の入院への
意思確認

合宿参加人数が
そろい次第、
当院からご連絡
本人の意思の再確認し
入院日の決定



学校や社会の中で傷つき、生活全体が
うまくいかなくなっている
不登校やひきこもりの子どもが
子どもの集団や院内学級のなかで
自分自身を取り戻していくことを
目指します。

対象

自分の考えで入院を希望し決断できる中学1年生から中学3年生までの子どもが対象です。
当院の児童精神科医が診察したうえで、プログラム参加が可能かを判断します。
合宿入院にご参加いただくには入院期間中のみ、
兵庫県上野ヶ原特別支援学校ひかりの森分教室への転籍手続きが必要です。
分教室では個々の進度に合わせた学習支援を受けることができます。

募集人数

3名以上

期間

参加人数が揃ったらスタートします。
原則1クール3ヶ月で、期間は（5～7月、9～12月、1～3月）ですが
若干変動する場合があります。

場所

兵庫県立ひょうごこころの医療センター
東2病棟

治療内容

1

生活リズムの調整

病棟内での生活は起床、消灯、食事などの時間が決められているので、規則正しい生活リズムを身につけることができます。

2

同世代の仲間関係での傷つきからの回復

同じような悩みを抱えた子ども達と一緒に生活し、課題に取り組み、遊ぶことで、「仲間を作れた」という達成感と自信を取り戻していきます。遊び、スポーツ、制作などの集団活動の場を活用します。

3

大人への信頼感を取り戻す

学校や社会の中で傷ついた子どもは大人への信頼感を失っています。病棟や分教室での活動を通して大人との信頼関係も取り戻していきます。

4

薬物治療

睡眠リズム障害や不安やかんしゃくなどの症状に対して、必要な場合は主治医が薬物治療を提案し、保護者をご本人の同意の下で実施します。

5

退院後の連携

入院中に得られた子どもとの適切な関わり方や環境の整え方などを、退院後に関わる機関にお伝えします。また、すぐに教室に戻ることが子どもの負担になると判断される場合には、教室以外の居場所作りについて話し合います。

東2病棟

病室は全室個室で、北側は緑豊かな景色、南側は谷上の街が一望できます。病棟全体が明るく太陽の光が差し込みます。



病棟での1日(例)

- 7:00 起床、朝食
- 8:45 登校
- 12:20 昼食(一時下校)
- 13:10 再登校
- 15:00 おやつ
- 15:10 集団療法
- 16:00 電子機器使用
- 18:00 夕食
- 20:00 一部消灯
- 21:00 就寝

パンフレットを ご覧の皆様へ

変わりたいけどどうしていいのかわからない、入院って言葉が怖い感じがする、色んな迷いがあると思います。そんな不安を入院生活を通して一緒に解決していきたいと思っています。

あと一歩勇気を出して、合宿入院に参加してみよう！

東2病棟で待ってるよ！

病棟看護師一同